

CKA-E90

ご購入ありがとうございます 販売店様：このメンテナンスマニュアルを必ずお読みになり大切に保管してください。

！安全に関する表示

警告	誤った使用をされた場合、「死亡や重傷につながる可能性がある」内容を警告しています。	禁止	してはいけない内容です。
注意	誤った使用をされた場合、「傷害や財産への損害につながる可能性がある」内容を注意しています。	必ず守る	必ず守っていただく内容です。

1. メンテナンスの目安

場所	状態	メンテナンス方法
全体	汚れ	拭き取り : [1] 拭き取り
	塗装面のキズによる塗装の剥がれ	塗装 : [2] 塗装面の補修
	連結金具を締め付けてもガタつきがある	取付状態の確認、部品交換 : [4] 部品交換
連結金具	ツマミがスムーズに回らない	錆の除去、部品交換 : [3] 錆の除去 : [4] 部品交換
	ねじがスムーズに回らない	部品交換 : [4] 部品交換
	連結金具がうまく噛み合わない	部品交換 : [4] 部品交換
フレーム	ねじがスムーズに回らない	つながるフレーム交換 : [4] 部品交換
	樹脂ジョイント部の外れ、深いキズまたは亀裂	つながるフレーム交換 : [4] 部品交換
	アルミジョイントの深いキズまたは亀裂	アルミジョイント交換 : [4] 部品交換

※メンテナンスの目安については、メンテナンスチェックシートも併せてご確認ください。

2. メンテナンス方法

※メンテナンスに必要な工具：六角レンチ（対辺 3mm・5mm）

[1] 拭き取り

- 水か中性洗剤を含ませた布をかたくしぼって拭いてください。

注意	
禁止	●酸性・アルカリ性洗剤は使用しない。 錆、変色、変質、塗装の剥がれの原因になります。
	●シンナー・ベンジンなどは使用しない。 変質するおそれがあります。
必ず守る	●たわしや磨き粉で磨かない。 傷がつくおそれがあります。
	●直射日光は避けて陰干しにする。 変形や破損するおそれがあります。

[2] 塗装面の補修

- 汚れ、油などを拭き取り、専用塗料（メンテナンス部品表参照）で塗装してください。

※ 連結金具には「固定」の文字が印字されています。塗装する際は、マスキングテープを貼るなどして印字を消さないように注意してください。

- 塗装を行う際は、屋外または換気の良い場所で作業を行ってください。密閉された作業場で行う場合は、局所排気装置を設け、塗装中、乾燥中ともに換気を良くし、蒸気を吸い込まないようにしてください。
- 塗装中は、必要に応じてマスクや手袋を着用し、できるだけ皮膚に触れないようにしてください。

連結金具…「たちあがび塗料MB / たちあがびスプレー塗料 MB」
32 エルボ…「たちあがびスプレー塗料 BR」

[3] 錆の除去

- 潤滑・防錆剤を吹き付け、ウエスで拭き取ってください。錆が取れない場合は、部品交換してください。

[4] 部品交換

- 他の部品に付着している汚れや油を取り除いてから、新しい部品を取り付けてください。組立方法は、取扱説明書をご覧ください。

⚠ 注意	
 禁止	● 指定締め付けトルク以上で締め付けない。 連結金具やねじが破損するおそれがあります。
 必ず守る	● 連結金具には以下の特性があります。ご理解の上、組立・メンテナンスをお願いいたします。 ① 連結金具には、「固定側」と「ツマミ側」があります。 連結金具「固定側」…「たちあがびフレーム」側へ取り付けます。 ・ 連結金具ねじを締め付けた時点でパイプに固定されます。 連結金具「ツマミ側」…「つながるフレーム」側へ取り付けます。 ・ 連結金具段付きねじを締め付けた状態でもパイプには固定されない構造になっています。 ねじの締め過ぎに注意し、適正トルクで締め付けしてください。 ② 連結金具はツマミの締め付けにより「つながるフレーム」の動きを抑制する構造となっておりますが、強く締め付けてもボルト止めのような完全固定状態にはなりません。
	● 部品交換を行う際は、指定部品をお求めください。
	● 部品交換を行った際は、ご使用前にねじのゆるみ、ガタつきがないことを再確認してください。

①. 連結金具を締め付けてもガタつきがある

つながるくんが正しく取り付けられているか、両端のたちあがびにねじのゆるみやガタつきがないかを確認してください。異常がない場合、つながるフレームや連結金具が変形・破損している可能性があります。適切に部品交換を行ってください。

②. ツマミやねじがスムーズに回らない

ねじ山が潰れている可能性があります。ツマミ、ねじ、連結金具部品Aのうち異常のある部品を交換してください。連結金具ねじの締め付けトルクは $2.6\text{N}\cdot\text{m}$ { $27\text{kgf}\cdot\text{cm}$ } です。連結金具段付きねじの締め付けトルクは $1.5\text{N}\cdot\text{m}$ { $15\text{kgf}\cdot\text{cm}$ } です。

③. 連結金具がうまく噛み合わない

連結金具が変形している可能性があります。異常のある連結金具部品を交換してください。

④. フレームの変形、樹脂ジョイント部の外れ、深いキズ・亀裂

つながるフレームを交換してください。

⑤. アルミジョイント部の深いキズ・亀裂

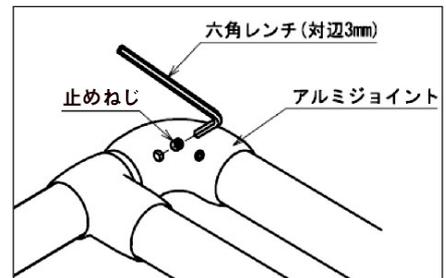
アルミジョイントを交換してください。

止めねじの締め付けトルクは $3.92\text{N}\cdot\text{m}$ { $40\text{kgf}\cdot\text{cm}$ } です。

すべての止めねじをバランスよく締め付け、ねじ頭がブラケット面からなるべく飛び出さないようにしてください。

また、止めねじにはゆるみ止めが塗布されています。

締め付けの際に、はみ出したゆるみ止め剤が他の部分に付着する可能性がありますので、はみ出したゆるみ止め剤はその場で拭き取ってください。



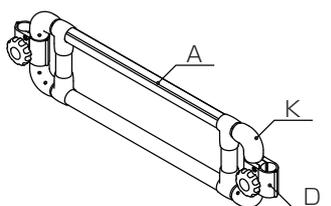
3. 消毒方法

- 消毒は納入業者、または消毒施設のある業者に依頼してください。
- アルコール清拭消毒、逆性石鹼清拭消毒などを推奨します。
- この製品に使用している素材の物性を考慮した消毒方法を選択してください。
- 塩素系の消毒液を使用する場合は、使用する消毒液の使用方法及び使用上の注意に従い、希釈して使用し、仕上げに水拭きをしてください。
(参考: 次亜塩素酸ナトリウム6%水溶液なら120倍～300倍程度に希釈)

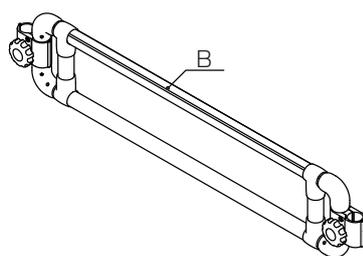
⚠ 注意	
 禁止	● オゾンガス、ホルムアルデヒドガスは使用しない。 変質して破損するおそれがあります。
 必ず守る	● 消毒液や石鹼成分が残らないようにしっかり拭き取る。 変質して破損するおそれがあります。 ● 塩素系の消毒液が付着した時は水拭きをし、製品表面に消毒液が残らないようにする。 錆、変色、変質、塗装の剥がれの原因になります。

4. メンテナンス部品表

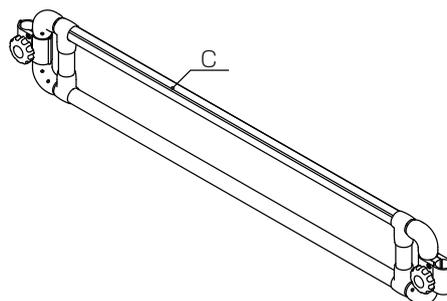
CKA - E60



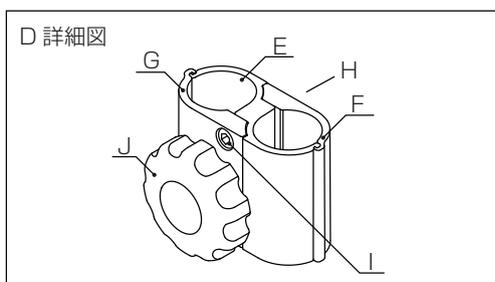
CKA - E90

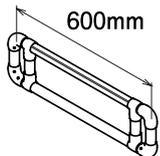
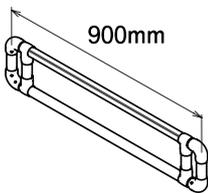
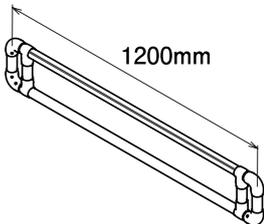
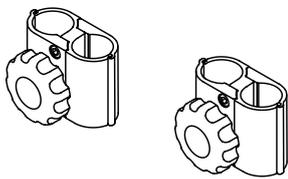


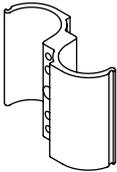
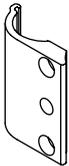
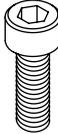
CKA - E120



D 詳細図



記号	部品名	部品番号	部品図	材質	入数
A	つながるフレーム 60	CKA-EF60		ジョイント：樹脂・アルミ合金 パイプ：樹脂被覆スチールパイプ	1 台
B	つながるフレーム 90	CKA-EF90		ジョイント：樹脂・アルミ合金 パイプ：樹脂被覆スチールパイプ	1 台
C	つながるフレーム 120	CKA-EF120		ジョイント：樹脂・アルミ合金 パイプ：樹脂被覆スチールパイプ	1 台
D	連結金具	CKA-EA		金具：アルミ合金 ツマミ：樹脂・スチール	1 セット (2 個入)

記号	部品名	部品番号	部品図	材質	入数
E	連結金具部品 A	CKA-EAA		アルミ合金	10 個
F	連結金具部品 B1 (固定側)	CKA-EAB1		アルミ合金	10 個
G	連結金具部品 B2 (ツマミ側)	CKA-EAB2		アルミ合金	10 個
H	連結金具ねじ (M6×20)	CKA-EAC		ステンレス	50 本
I	連結金具段付きねじ (M5×20)	CKA-EAD		ステンレス	50 本
J	連結金具ツマミ	CKA-EAE		樹脂・スチール	10 個
K	32 エルボ	EBT - 5AA		金具：アルミ合金 止めねじ：ステンレス	2 個

記号	部品名	部品番号	部品図	材質	入数
—	たちあっぷ塗料MB	CKA-AF	※連結金具用 	アルキド系塗料	1本 (15ml)
—	たちあっぷ スプレー塗料MB	CKA-AS	※連結金具用 	アクリルラッカー	1本
—	たちあっぷ スプレー塗料 BR	CKA-KAS	※アルミジョイント用 	ニトロセルロースラッカー	1本
—	六角レンチ (対辺 4mm)	CKA-MH 4M		スチール	5本
—	六角レンチ (対辺 5mm)	CKA-MJ 5M		スチール	5本
—	注意喚起シール	CKA-EGA		樹脂	50枚

不要になった部品は環境保護のため、各自治体の取り決めに従って廃棄してください。

※製品の仕様等は、予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。

矢崎化工株式会社

介護支援ページ
kaigo-web
<http://www.kaigo-web.info/>

■ 本 社 〒422-8519 静岡県静岡市駿河区小鹿 2-24-1

- | | | | |
|--|---|--|--|
| ■ 北海道支店 福祉介護機器課
〒072-0007 北海道美唄市東 6 条北 8-2-1
TEL (0126)63-4285 FAX (0126)63-4459 | ■ 仙台支店 福祉介護機器課
〒981-1223 宮城県名取市下余田字中荷 280
TEL (022)382-2145 FAX (022)382-1099 | ■ 関東支店 福祉介護機器課
〒373-0823 群馬県太田市西矢島町 88
TEL (0276)38-1511 FAX(0276)38-3522 | ■ 東京支店 福祉介護機器課
〒359-0023 埼玉県所沢市東所沢和田 1-38-3
TEL (04)2944-7113 FAX(04)2944-7007 |
| ■ 神奈川支店 福祉介護機器課
〒257-0024 神奈川県秦野市名古木 3-4
TEL (0463)81-4315 FAX (0463)81-4316 | ■ 静岡支店 福祉介護機器課
〒422-8519 静岡県静岡市駿河区小鹿 2-24-1
TEL (054)286-1101 FAX (054)286-3988 | ■ 名古屋支店 福祉介護機器課
〒484-0963 愛知県犬山市宇鶴池 48-2
TEL (0568)67-0111 FAX (0568)67-7219 | ■ 大阪支店 福祉介護機器課
〒569-8551 大阪府高槻市大塚町 5-1-1
TEL (072)672-8440 FAX (072)673-8822 |
| ■ 広島支店 福祉介護機器課
〒738-0042 広島県廿日市市地御前 1-7-17
TEL (0829)36-1111 FAX (0829)36-3890 | ■ 九州支店 福祉介護機器課
〒820-0702 福岡県飯塚市平塚 481-1
TEL (0948)72-0310 FAX (0948)72-4026 | | |

09072304

DW-119-11